

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科

保健体育 科目 保健

教科：0

科目：保健

単位数：1 単位

対象学年組：第2学年 1組～3組

教科担当者：（1組：高野隼輔）（2組：高野隼輔）（3組：高野隼輔）

使用教科書：（最新高等保健体育）

教科 保健体育

の目標：

【知識及び技能】

思春期・結婚生活・中高年期等、生涯を通じる健康について知識・理解するとともに、健康を支える環境づくりについても理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】

疾病や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

生涯にわたって継続して健康に関心を持つとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 保健

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身につけるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	生涯を通じる健康 【知識・技能】 生涯を通じる健康について理解する。 【思考・判断・表現等】 生涯を通じる健康に関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現することができるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度等】 健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組むことができるようにする。	・新高等保健体育 ・ワークシート ・一人1台端末の活用等 思春期と健康 性意識の変化と性行動の選択 結婚生活と健康 妊娠・出産と健康 家族計画 加齢と健康	【知識・技能】 生涯を通じる健康について理解している。 【思考・判断・表現】 生涯を通じる健康に関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
2 学 期	生涯を通じる健康 【知識・技能】 生涯を通じる健康について理解する。 【思考・判断・表現等】 高齢社会や労働災害に関する課題を発見し、働く人の健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを実践できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度等】 自分の生涯を大切にし、高齢期の健康の維持や労働災害の防止及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組むことができるようにする。 健康を支える環境づくり 【知識・技能】 環境衛生に関わる健康について理解する。 【思考・判断・表現等】 健康被害や環境衛生に関する情報からその課題を発見し、解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現できるようにする。 【主体的に学習に取り組む態度等】 健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組むことができるようにする。	・新高等保健体育 ・ワークシート ・一人1台端末の活用等 高齢社会に対応した取り組み 働くことと健康 労働災害の防止 働く人の健康づくり 大気汚染と健康 水質汚濁・土壌汚染と健康 健康被害を防ぐための環境対策 環境衛生に関わる活動 食品の安全性と健康 食品の安全性を確保する取り組み	【知識・技能】 高齢社会、労働災害、働く人の健康づくりについて理解している。 環境衛生や食品の安全性について調べることができる。 【思考・判断・表現】 健康被害や環境衛生について、理解を深め危険の予測やその解決の方法を考え、それらを表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1

3 学 期	<p>健康を支える環境づくり</p> <p>【知識・技能】 保健制度、医療制度に関わる知識について理解する。</p> <p>【思考・判断・表現等】 保健・医療に関する情報からその課題を発見し、解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現できるようにする。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度等】 健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組むことができるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新高等保健体育 ・ワークシート ・一人1台端末の活用等 <p>保健制度とその活用 医療制度とその活用 医薬品の制度とその活用 様々な保健活動や対策 誰もが健康に過ごせる社会に向けた健康づくり</p>	<p>【知識・技能】 保健制度、医療制度に関わる知識について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 健康被害や環境衛生について、理解を深め危険の予測やその解決の方法を考え、それらを表現することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	9
	定期考査			○	○		1
						合計	39